

平成29年度 事業計画の要約

自. 平成29年4月1日
至. 平成30年3月31日

事業計画の概要

公益社団法人日本測量協会は、測量及び地理空間情報の分野における調査研究を行い、その普及発達を図り、併せて会員相互の親和と社会的地位の向上を期し、もって国土の利用、整備又は保全に寄与することを目的に諸施策に取り組んでまいります。

第1に、測量技術者の会員団体として測量技術及び地理空間情報に関連する諸問題の調査研究を積極的に進め、情報提供の場である月刊『測量』及びホームページの充実、各種出版物の刊行、測量・地理空間情報イノベーション大会の開催、G空間EXPO運営協議会に積極的に参画するなど、会員サービスの一層の向上に努めてまいります。

第2に、測量及び地理空間情報に関する専門技術者の教育研修については、日本測量協会の認定資格が国土地理院の測量技術者として登録されたこと等に鑑み、空間情報総括監理技術者資格制度、地理空間情報専門技術認定制度の一層の充実を図るとともに、サーベアカデミー等の講習会を積極的に推進し、測量及び地理空間情報の普及発達と専門技術者の社会的地位の向上に努めてまいります。また、測量及び地理空間情報専門技術の継続教育の必要性から、測量系CPDの一層の普及に努めてまいります。

第3に、測量業務の環境変化と顧客のニーズに的確に対応しつつ、測量機器の検定、測量成果の品質確保のための検定、測量・地理空間情報コンサルタント業務等に関する調査研究を推進してまいります。

第4に、測量技術センター(板橋区)とつくば事務所(つくば市)を統合・一体化する「つくば新ビル」建設(6月着工予定)については、建設工事が着実に進捗するよう関係機関と調整を進めてまいります。また、移転(平成30年8月目途)に伴う諸課題について引き続き検討を進めてまいります。

1. 会員業務

活発な会員活動を通じて、測量技術者の地位の向上に寄与

- (1) 機関誌『測量』の発行による、測量界の最新情報の提供
- (2) ウェブサイト「測量情報館」およびメールマガジンの更なる充実
- (3) G空間EXPO2017/地理空間情報フォーラム2017の開催
日程：(予定)10月12日(木)、13日(金)、14日(土) 会場：日本科学未来館(東京・お台場)
- (4) 第3回測量・地理空間情報イノベーション大会
日程：6月27日(火)、28日(水) 会場：東京大学伊藤国際学術研究センター
- (5) 応用論文集第28巻発行及び第28回応用測量技術研究発表会の開催

2. 測量関係図書等の刊行業務

平成29年度の図書刊行計画

- ・「公共測量 作業規程の準則(平成28年改正)解説と運用 地形測量編・写真測量編」・「公共測量 作業規程の準則(平成28年改正)基準点測量記載要領」
- ・「設計業務等標準積算基準書・測量業務等積算資料 平成29年度」・「測量関係法令集 平成29年版」
- ・「受験テキスト No.18」・「測量士・測量士補国家試験科目別模範解答集(平成24年～平成28年)」
- ・「平成29年 測量士・測量士補国家試験問題模範解説集」・「地震予知連絡会会報(第98巻・第99巻)」・「現地調査/安全衛生手帳(改訂版)」
- ・「一等三角点総覧(改訂版)」・「1万分1地形図図式」・月刊『測量』「アーカイブスシリーズ」

3. 教育研修業務

(1) 本部主催の各種講習会

- 1) 地理空間情報専門技術認定制度の充実
- 2) 空間情報総括監理技術認定制度の充実
- 3) サーベアカデミー 13コースを開催
- 4) その他の技術講習会
 - ①測量士・測量士補受験対策講座の開催
 - ②公共測量技術講習会 11コースを3地区で開催
 - ③測量・地図の基礎講座 9コースを開催
 - ④測量・地図の中級講座 3コースを開催
- 5) 測量作業機関を対象とした無料講習会
 - ①イブニングセミナー 4回
 - ②地理空間情報技術セミナー 全国10ヶ所(支部主催)
 - ③地図と測量の公開講座 2回以上
 - ④総合評価方式時代の測量技術者スキルアップセミナー(支部主催)
 - ⑤人事・管理系部門等担当者向け測量CPD活用のためのセミナー(支部主催)
- 6) 地理空間情報専門技術者による「ジオメトリストの会」の支援
- 7) 女性技術力向上委員会活動への取組

9) 講習会実施計画

地理空間情報専門技術認定に関する講習会および認定試験

種 目	開催数	予定人員
基準点測量A課程(1級)	9	260名
基準点測量B課程(2級)	10	205
路線測量設計	2	50
河川測量設計	2	60
用地測量調査	2	60
写真測量A課程(1級)	3	60
写真測量B課程(2級)	2	40
G I S A課程(1級)	3	135
G I S B課程(2級)	2	70
防災調査	2	60
共通科目(eラーニング)	5	1,150

8) シニア技術者教育の推進

その他の講習会等

講習会等	予定人員
空間情報総括監理技術者資格認定試験(受験者)	80名
測量・地図の基礎講座	270
測量・地図の中級講座	60
実力養成講習会 測量士・補通信添削講座	400
実力養成講習会 答案練習セミナー	80
公共測量技術講習会	265
サーベアカデミー講習会	320
地理空間情報イブニングセミナー	160
測量・地図の公開講座	80
空間情報学実習	30

(2) 支部主催の各種講習会

支部名	講習会名	予定人員
北海道支部	空中写真・写真判読等	455名
東北支部	初めての簡易型技術提案書作成等	520
関東支部	管理職研修会等	590
北陸支部	測量数学・誤差学の基礎等	317
中部支部	TSによる数値地形図作成等	468
関西支部	技術士一次試験対策等	825
中国支部	GNSSによる基準点測量等	460
四国支部	GNSSによる基準点測量等	385
九州支部	測量数学・誤差学の基礎等	600
沖縄支部	ネットワーク型RTK法による基準点測量等	220

本部講習会合計 3,815名 支部講習会合計 4,840名 本部支部総合計 8,655名

(3) 測量継続教育等

- 1) 「測量CPD」の普及・広報活動やCPD登録者の増加に努める
- 2) 「測量系CPD協議会」の事務局として当協会が中心的役割を担い、今後も協議会として本制度の活用を測量計画(発注)機関に積極的に働きかける。

4. 測量技術センター業務

測量技術センターは、全国にネットワークを持つ地域性を最大限活かしながら、業務の中核をなす測量機器・測量成果の検定業務について本部、支部が連携してよりスピーディな対応で取り組む

コンサル業務は、平成29年度は各機関が定めている測量作業規程の改定業務、新技術を活用した作業マニュアル作成等の受託に努める

電子基準点リアルタイムデータ配信業務は、リアルタイムデータの利活用と普及の推進とともに引き続きデータ配信に万全を期して対応

測量計画機関(発注者)を対象とした「公共測量講習会」は、今年度も引き続き発注者に対し公共測量や測量成果の品質確保の重要性(検定の促進)等を理解して頂くよう全支部で開催

(1) 測量機器の検定業務

GNSS、トータルステーション、レベル等の測量機器について、国土地理院「測量機器性能基準」及び「公共測量作業規程の準則」に基づく測量機器の検定を実施、また地上レーザー測量機の性能検定も行う

(2) 測量成果品の検定業務

基本測量作業規程、公共測量作業規程の準則等に的確に対応した検定を実施し、基準点及び数値地形図データ等の測量成果品の品質確保に寄与、また、移動計測車両による数値地図作成、地上レーザー測量、UAVによる地図作成等新技術による測量成果検定にも対応

(3) 測量・地理空間情報コンサルタント業務

国、地方公共団体および民間企業から調査業務の受託に努める

(4) 電子基準点リアルタイムデータ配信業務等

引き続き位置情報サービス事業者へ配信

(5) 調査・研究業務

事業拡大に必要な調査研究、地理空間情報の普及・活用に対する取り組みを進める

(6) セールスプロモーションの強化

計画機関を対象とした測量成果の品質確保に関する「公共測量講習会」の開催、作業機関に対するセールスの強化、品質管理優秀賞の表彰、測量機器検定および測量成果検定ユーザー会の開催、測量計画機関向け測量相談窓口における技術相談を行う

(7) その他

建設技術審査証明事業、プログラムの検定、デジタルカメラキャリブレーションサービスを実施

平成30年8月完成をめざし、つくば新ビルの新築工事を遅滞なく推進

5. 会 務

総会・理事会・支部長懇談会・委員会・支部業務報告会・支部行事等

6. 関連団体との共同事業等

日本測量者連盟、日本測地学会、「測量の日」実行委員会、電子基準点を利用したリアルタイム測位推進協議会、復興測量支援連絡会、測量系CPD協議会、地図展推進協議会、スペシャリストの会、ジオメトリストの会、女性の技術力向上委員会との共同事業等を積極的に進める